

## ●方針策定の目的と本町の現状

本町の最上位計画である「三木町総合計画」を下支えする計画として、公共施設等総合管理計画（第2期）を策定し、各政策分野の中で公共施設面の取組みに対して横断的な指針を提示する。

### 「財政」

今後の公共施設等の更新（建て替え）や維持管理に対して、財源配分を適正に行うことが必要。

### 「公共施設の整備状況」

昭和53年から昭和58年にかけて、公共施設を特に多く整備してきた。昭和56年（1981年）の新耐震基準以前に建築された施設は全体の38.9%を占めている。

### 「人口動向」

人口減少や人口構成の変化に応じた住民ニーズを把握し、公共施設等の最適な量や配置を実現することが必要。

建物系公共施設 築年度別整備状況



